

京都あぐり便り Kyoto Agri Letter

2026.07.24 vol.96

今月の表紙

ユリの花に「百合」という漢字が使われているのは、根元にある球根（鱗茎）が一枚一枚むくことができる小さな葉が重なってできており、その数が「おおよそ100枚にも及ぶ」ことが由来で中国で名付けられたそうです。
ちなみに「百合根」は、その球根の部分のことですが、食用に使われるのは、コオニユリ、オニユリ、ヤマユリ、カノコユリの4種類です。

TOPIC

- ★ディスカバー農山漁村（むら）の宝 優良事例募集中！
- ★2026ノウフク・アワード エントリー受付中！
- ★現場だより～美山の大地で育てる「こだわりのさつまいも」～
- ★京都府農業の現状（グラフでみる2025センサス）
- ★～最近の各種統計情報の主な公表について～
- ★近畿農政局京都府拠点からのお知らせ

募集中

応募は
こちらから

（応募受付中）

令和8年6月15日（月）～8月31日（月）



「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ
https://www.discovermuranotakara.com/



「ディスカバー農山漁村の宝」とは

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の地域資源を活用した、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

平成26年から実施し令和7年までに375の優良事例を選定してきました。

募集
取組

- ①美しく伝統ある農山漁村の次世代への継承
- ②幅ひろい分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生
- ③農林水産業の生産性向上、農林水産物や食品の需要拡大・付加価値向上に資する取組

受賞体系



（グランプリ）

（優秀賞）

生産性向上部門

植物工場、陸上養殖、衛星情報やAI解析などの活用や、中山間地域等も含めた田畑のフル活用に至る取組等

（優秀賞）

需要拡大・付加価値向上部門

農林水産物や食品の需要拡大・輸出拡大に係る取組や、ブランド化等による地域資源の高付加価値化に係る取組等

（特別賞）

特長の顕立つ取組の認知度をさらに向上させるため、選定された地区の中から、特別賞を選定

（上記の賞を除く優良事例）



みんなで耕そう！
人・地域・未来の豊かな循環

2026

ノウフク
アワード

NOUFUKU AWARD
2026

エントリー受付中!

【応募期間】
2026年6月15日（月）～8月24日（月）

詳細情報・ご応募はノウフク・アワード2026募集サイトまで

noufuku.jp/award

「ノウフク・アワード」とは



「ノウフク・アワード」とは、農林水産業で障害者等の多様な能力が発揮され、農林水産分野、福祉分野が抱える様々な課題解決や、障害者等の社会参画の実現、地域農林水産業の維持・発展、更には地域活性化にも貢献している団体等が実施するノウフクの取組を表彰を通じて応援し、その価値を多くの人に知ってもらうことで、地域社会に根付かせるためのアワードです。

審査
委員

中嶋 康博（委員長）
日本栄養大学
栄養学部 教授



濱田 健司
東海大学
文理融合学部 教授



松森 果林
聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐユニバーサルデザインアドバイザー



村木 厚子
全国社会福祉協議会
会長



米田 雅子
国立大学法人
宇都宮大学 理事

みんなで耕そう!

ノウフク

NOUFUKU PROJECT

ノウフク・アワード2026を受賞した取組は、農林水産省ホームページに掲載のほか、農福連携等応援コンソーシアムを通じて、その会員や関係団体に情報発信されます。

現場だより



美山の大地で育てる「こだわりのさつまいも」

～地域おこし協力隊から地域農業の担い手へ～



「吉田農園」吉田 宙斗さん

ひろと



吉田農園 吉田宙斗さん



吉田農園こだわりの「あかねこまち」(写真提供: 吉田農園)



苗作りの様子(写真提供: 吉田農園)

南丹市美山町でさつまいもを生産している吉田農園の吉田宙斗さんにお話を伺いました。

兵庫県尼崎市出身で、大学卒業後、約2年間総合食品メーカーで勤務された後、2019年9月から4年間南丹市の地域おこし協力隊の隊員として活動され、活動中の2020年に吉田農園を開設し就農されました。

京の米どころとして知られる美山町は、保水力に優れた粘土質土壌が多い地域であるため、就農当初はまず土壌を理想的な状態に整える土壌改良から作業をスタートしました。

美山でしか作れない味を目指し、約20種類ものテスト栽培を経て選び抜かれたさつまいも「あかねこまち(品種名: ほしあかね)」を栽培しています。

苗から大切に育てられたこのさつまいもは、水分量が多く、蜜が溢れるようなねっとりとした甘みが特徴です。

流通量が少ない希少な品種だからこそ、まずは取引先にその「味」を知ってもらうことから、地道な挑戦が始まりました。

吉田農園のあかねこまちは、南丹市美山町にある「おいも喫茶 みやま堂 sweetpotato & café」で味わうことができます。

(取材日: 2026年6月)

吉田農園Webサイト(外部リンク)

<https://r.goope.jp/yoshida-farm/>



おいも喫茶 みやま堂

南丹市美山町安掛寺ノ上14



みやま堂のInstagram(外部リンク)

<https://www.instagram.com/miyama.do/>



焼き芋

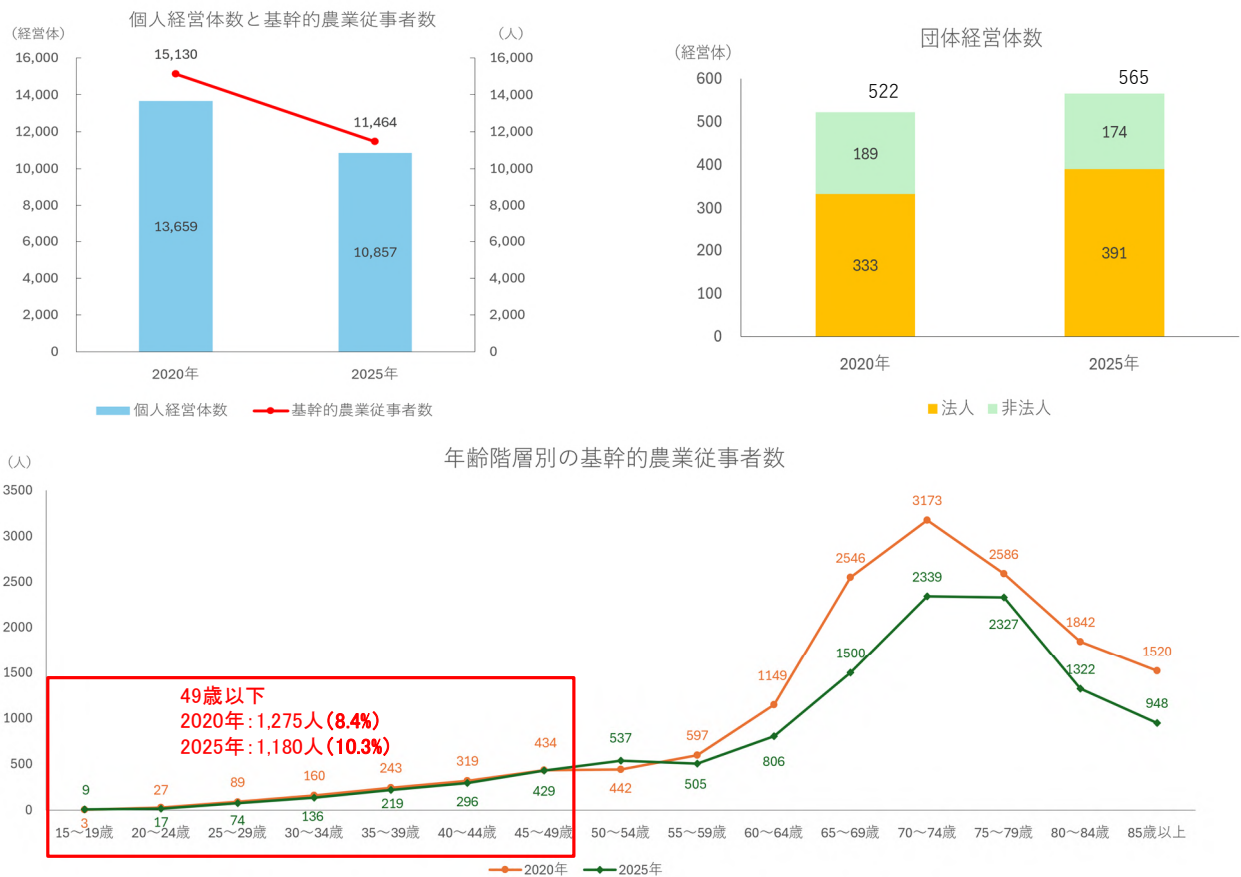


おいも屋さんのチーズケーキ

京都府農業の現状(グラフでみる2025センサス)

京都府における2025年2月1日現在の個人経営体数は10,857経営体で5年前に比べ2,802経営体(21%)減少しました。一方、団体経営体は43経営体(8%)増加しました。

また、基幹的農業従事者は11,464人で3,666人(24%)減少しました。年齢階層別にみると49歳以下の階層では5年前に比べ95人(7%)減少しましたが、基幹的農業従事者全体に占める割合は10.3%で1.9ポイント増加しました。



※個人経営体：個人（世帯）で事業を行う経営体（法人化して事業を行う経営体は含まない）

団体経営体：個人経営体以外の経営体

基幹的農業従事者：個人経営体で自営農業を主な仕事としている世帯員

～最近の各種統計情報の主な公表について～

- 7月7日 作物統計調査 令和7年産さとうきびの収穫面積及び収穫量
- 6月30日 農業経営統計調査 令和7年産麦類生産費
- 6月30日 農業経営統計調査 令和7年産なたね生産費
- 6月30日 2025年農林業センサス農山村地域調査（農業集落調査）結果の概要
- 6月30日 令和8年農業構造動態調査結果（令和8年2月1日現在）
- 6月30日 作物統計調査 令和7年産花きの作付（収穫）面積及び出荷量
- 6月30日 令和6年産地域特産野菜生産状況調査結果
- 6月30日 令和7年特用林産物生産統計調査結果

「統計情報」農林水産省ウェブサイト <https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



近畿農政局京都府拠点からのお知らせ

近畿農政局京都府拠点では、メールマガジンを発行し、プレスリリース等の公表、農林水産施策の紹介等を行います。どなたでもご利用いただけますので、ぜひご登録ください。

【ウェブサイトアドレス】

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/mailmagakyoto.html>



お問合せ先：近畿農政局京都府拠点

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町 TEL:075-414-9015

【ウェブサイトアドレス】 <https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>